



# 岐阜市立岐阜東幼稚園

## 創立50周年記念



# お祝いのことば



岐阜市長

柴橋 正直

## すべては子どもたちのために

岐阜市立岐阜東幼稚園の創立50周年にあたり、お礼とお祝いを申し上げます。

岐阜東幼稚園は、恵まれた自然環境の中、一人ひとりの発達に応じた豊かな体験活動等を通して、心身ともに健やかな子どもたちを育むとともに、地域全体の幼児教育の振興を図ってまいりました。

50年の長きにわたり、園を愛し、その発展を支えていただいた保護者、地域の皆様のご支援に心から感謝申し上げますとともに、歴代の教職員の弛まぬ努力と熱意に敬意を表します。

本園は、2022年度のソニー幼児教育支援プログラム保育実践論文において、乳幼児施設としては、岐阜県内で初となる優秀園を受賞しました。論文では、「遊んで、遊んで、とことん遊びこむ」教育実践をまとめており、市が目指す幼児教育のモデル園として、長年取り組んできた成果が評価されたものと大変うれしく思っています。本市では、市政の不変の方針として「こどもファースト」を掲げております。次世代を担う子どもたちへの投資を最優先とし、「一人ひとりが価値ある大切な存在として互いに認め合う教育」を推進するため、子どもたちの豊かな学びのための環境整備や、教員が子どもと向き合う時間を増やすための働き方改革などに全力で取り組んでいます。

そのような中、個性豊かな子どもたちが、遊びを通して互いを尊重し合い、地域との絆を深めながら、豊かな学びを展開する本園の教育は、本市教育行政に大きく寄与するものであります。

保護者、地域の皆様には、今後も引き続き本園に対するご理解とご支援をお願いするとともに、豊かな感性と人間性を育む教育実践の継続を期待して、お祝いの言葉とさせていただきます。



岐阜市教育委員会 教育長

水川 和彦

## 希望あふれる未来を自ら拓く教育への期待

岐阜市立岐阜東幼稚園が、創立50周年という大きな節目を迎えました。

保護者並びに地域の皆様には、本園の教育活動に対し、格別のご支援を賜り、心から感謝申し上げます。また、子どもたちの豊かな成長を保障する教育を推進して下さった歴代園長をはじめ、関係職員の皆様のご努力に対し敬意を表します。

さて、本市では、本年2月に「第4期岐阜市教育振興基本計画」を策定いたしました。この計画は、「希望あふれる未来を自ら拓く力を育む」教育を目指し、7つの基本目標で構成されています。

その第1目標が、「一人一人のよさが輝き、互いに認め合う心を育む教育」です。

子どもたち一人一人には、それぞれの子らしい願いや興味・関心があります。そしてその子らしいよさがあります。そしてそのよさは、友達と一緒に活動したり、周りの大人によって認められたりすることによって、よりその子らしさとなり輝きます。

岐阜東幼稚園では、「思いのままに遊び込め！」をキャッチフレーズに、この一人一人の思いや願いを大切にしたい教育活動を一貫して展開し、子どもたちの豊かな成長を保障してきました。

気づきや学びは与えるものではなく、自分で決めた活動をとことん追究する中で自らつかみとっていくものであるという考えこそ、本市の教育の根幹をなすものであり、教育大綱に謳う「生命の尊厳」にもつながる哲学であると思います。

岐阜市の小さな幼稚園から、たくましく豊かな子が育つ教育を発信できることを大変うれしく思うとともに、岐阜東幼稚園の教育がこれからの岐阜の幼児教育の指標の一つとなることを心から願い、お祝いの言葉とさせていただきます。

# 歴代園長

# 祝



初代園長  
小倉 三千子



第2代園長  
高橋 久子



第3代園長  
松野 裕子

わになって  
50ねん

創立50周年おめでとうございます。

お世話になっていた頃の在園児さんが、それぞれの分野の第一線で活躍されていることを拝見することが多く頼もしい限りです。今回のご案内をいただき本当に感慨深いものがあります。久しぶりに園に伺うと(わになって)のモニュメントがまず迎えてくれました。当時建築課の方と笠原町へ行ってタイルの品定めをしたことが思いだされます。ザリガニ取りに熱中して給食になっても戻ってこない子、刈り取りを終えた田で全身稲だらけで転げ回っていた子などの姿が走馬灯のように浮かんできます。みんな夢中でした。保護者の方が制作されたホームページも拝見しました。お世話になっていた頃園は地域の方や保護者の方の温かい眼差しに支えられ感謝の日々でしたが、今もその伝統は健在のようです。これからも(こどもの園)として皆さまにご支援賜われますことを願ってやみません。



第4代園長  
江崎 幸代



第5代園長  
高橋 明子

たのしかった幼稚園  
50歳のお誕生日おめでとう。

私が岐阜東幼稚園にいた時の人達は、もうパパやママになっているんだね。先生はおばあさんになってしまいました。玉手箱を開けたわけではないのに。

先生の岐阜東幼稚園に思い出は、みんなの顔や名前が覚えられ、すぐに仲良くなれたこと、園庭やテラスで遊んでいる子ども達の姿がよく見え、ほっとする幼稚園だったなと思います。

遊びの中に、砂や土、水、オナモミやジュズ玉、どんぐり等自然物が取り入れられ、危険でない限り、いろいろな遊び方を工夫して遊んでいたと思います。遊びの中で学んだ友達との触れ合いや一人黙々と遊び込んだこと等、いい思い出として残っていて、今生きている力になっているとしたら素晴らしいね。

地域の方のご協力も強いことを感じています。野菜作り、田植え、稲刈り等もできました。収穫したお米で、みんなの可愛い手でおにぎりを作ったこと等も思い出されます。残ったお米は、外国の困っている子へ届けたんだよ。これからも、今のメンバーでまた新しい楽しいメモリーをはぐくんでいって下さい。



第6代園長  
田中 ヒロ江

保護者と共に  
「根っこの教育」50年

昭和49年の開園から9年間、その後の2回の異動で合計15年間お世話になりました。自然に恵まれた中で、隣のレンゲ畑を園庭のように使わせて頂き、飼育しているウサギやアヒルを連れて共に遊びました。また、畑を借りてジャガイモやサツマイモを育てたり、短い期間でしたがブタやタヌキも飼育したりしました。

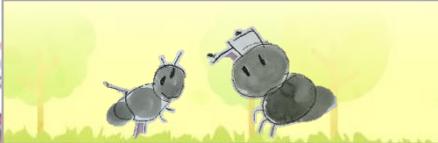
そこには、常に保護者の理解と、草取りや餌の心配などのご支援がありました。保護者も一緒に岩戸公園まで早朝遠足もしましたね。御蔭さまで、いろいろな保育活動にも挑戦でき、保育者も子どもたちのびのび楽しむことはできて、私にとって岐阜東幼稚園は今でもお在所のような存在です。

子どもたちは、保育や生活の中でさまざまな体験を通して得た、人の話を聞く力、自分の思いを話す力、仲間と共に考え楽しむ心の育ちが「根っこの教育」となり、子どもの将来の生きる力を支えてくれることを信じています。

東幼稚園の卒業生、未来に向かって羽ばたいて下さい。



## 第7代園長 臼井 純子



創立50周年おめでとうございます。  
私にとって東幼稚園は、最も思い出深い場所です。50年前、園庭整備もされてないところからの子どもとの生活が始まり、一つ一つ作り出していく楽しみを毎日味わっていました。地域の方々との関わりも意義深いものでした。休耕畑を貸していただき、作物の作り方を手取り足取りで教えてくださった近郊の方々や、レンゲ畑を子ども達の遊び場として開放し自然の中で思いきり遊ぶ体験もさせていただきました。今では用水路に入ることは許されませんが、昔は水路でザリガニや小魚などが捕まえやすく遊びの場にもなっていました。入園当初不安感を抱いていた子どもの心を癒やしたり、自然物との触れ合いで好奇心や探究心、慈しみの心も育てたりしてくれたように思います。  
ときが流れ、幼稚園の周りの風景は変わりましたが、私の心はいつも地域の方々に見守られていた風景が思い起こされます。



## 第8代園長 和仁 正子

Life goes on

駐車場にしゃがみ込む Aくん。通りかかったBさんが、「Aくん お花みつけたの!」。目をやるとタイヤの陰にヒトツボスミレが咲いていた。「ごめんね全然気づかなかった。まだことばはしゃべれへんけど、花を大事にしてくれて、Aくん もう最高!」とお母さんはAくんを抱き上げた。その目に涙が溢れていた。農作業の手を止め見守ってくれていた近所のCさんが、「素敵なお母さん」と見送って下さった。忘れられない登園の一コマ。何気ない日常の一コマにこそ保育の真髄が宿っていると心に沁み入り私の保育の幹となった。

岐阜東幼稚園の魅力は、こうして子どもさながらの生活に心を寄せ支えて下さるヒトが見えるということです。50年という歳月を、子どもと保護者・地域の方と丁寧に心を紡ぎ創り上げてきた風土。その一コマに彩を添えられたことが私の誇り。これから糸が脈々と続いていくことを願ってやみません。



## 第9代園長 森 祐見子

根っこの育ち

在勤時、保育で大切にしていることは何かと問われることが度々ありました。

「幼児期は木で例えると根っこの部分を育てる時期ととらえ、その根っこが太く・長く・そして土の中で四方八方張り巡らせていけるように保育に取り組んでいきたい」と答えていました。主体的な姿勢を通して楽しいという経験の積み重ねが原動力となり、それが生涯にわたって『心の糧』となっていくと思います。

美しい花や見事な枝といった目に見える華々しさはないものの、人として豊かな心を育てていく大切さを私自身が多くの先生方から、そして何よりも子どもさん達の姿からたくさん学ばせていただきました。ありがとうございました。

岐阜東幼稚園周辺の自然も地域の人も豊かなこの地で、今後も幼児教育の充実と発展に寄与されることを祈念しています。

創立50周年 おめでとうございます。



## 第10代園長 豊吉 久実



創立50周年おめでとうございます。

お弁当を持って前一色の山や、琴塚公園など園外保育に出かけたこと、年長組の子どもたちと七夕の笹竹を地域の方の所へ頂きに行き、ヨイショ、ヨイショと運んで来たこと（昔はのどかだったんです。）など自然に恵まれたなかでの子どもたちとの生活を懐かしく思い出します。また、水を張った田んぼの中の「泥んこ大会」、子どもたち、保護者、教師の、泥だらけの、そして、とびっきりの笑顔は忘れられません。これも、地域の方の温かいご協力、ご支援があってこそだと感謝致しております。

これからも、子どもたちの真の育ちを、保護者の方とともに育んでいく岐阜東幼稚園、地域の皆様に愛される岐阜東幼稚園でありますように願っております。

50周年、本当におめでとうございます。



## 第11代園長 杉山 育代

### おめでとう・ ありがとう

岐阜市立岐阜東幼稚園創立50周年、おめでとうございます。

このように、50周年のお祝いメッセージを送ることができ、本当にうれしく思います。心よりお喜び申し上げます。

今の時代、さまざまな理由で幼稚園（特に公立）の存続が厳しくなっていますが、自然豊かなのどかな地で、温かい地域の方々に見守られ、『遊んで、遊んで、遊び込む』中で、子どもたちの学びを保障する保育が営まれている岐阜東幼稚園の存在は、大変意義深いものだと思います。これからもその精神がずっと、ずっと継承されることを願っています。

私が岐阜東幼稚園に赴任したのは、園長1年目の年でした。未熟な私を支えてくださったのは、保護者の皆様、地域の方々、先輩の先生、職場の仲間たち、そして、何より子どもたちでした。ありがとうございました。

未来に向けて、岐阜東幼稚園の益々のご発展をお祈りいたします。



## 第12代園長 辻 道代

### 笑顔が続いて

岐阜東幼稚園創立50周年、おめでとうございます。お祝い申し上げます。

私は、新任で岐阜東幼稚園に着任しました。昭和58年のことです。この年は岐阜東幼稚園創立10周年にあたる年でした。そして、創立20周年、30周年、40周年という節目に、この幼稚園で子どもたちと共に祝いできたことが、今では懐かしい思い出の一つになっています。何と幸せなことでしょう。

新任の頃、周囲には、田畑がたくさんあり、自然豊かな地域でした。年月が経つにつれ、道路が整備され、建物が増えて景観が変わりました。でも、幼稚園には、モクレンの木、ユリノキ、ビワの木、ナツメの木など、昔から変わらず子どもたちを見守っている自然も残っています。この自然と共に、子どもたちの笑顔、先生たちの想いがずっとこのまま続くことをと願っています。



# 学校運営協議会 委員・地域

長森東自治会連合会 会長  
赤地 鉄治

## 「岐阜市立岐阜東幼稚園創立50周年」

おめでとうございます。

園庭を見ると、いつも泥んこ遊びや水遊びをしている子、虫や葉っぱを手にして観察している子が多く、他の園との違いに驚きました。子どもの原点「興味、関心、創り出す心」本来の教育概念を見た感じがしました。近年は愛情と物が多く与えられる時代に有って、これが今求められる教育ではないか、とても温かい気持ちを感じました。

又、「非認知能力」この言葉を初めて聞き、「測ることが出来ない能力」初めて知りました。この能力を伸ばすことに、取り組んでおられる岐阜東幼稚園、この園で学べる子どもも親もとても幸せだと思います。

先生方をお願いします。社会の情勢やルールが大きく変化していく今、この様な考え方を根底にもった素晴らしい東っ子が多く育つ様、これからも活躍を期待しています。

汎愛の郷づくり協議会 事務局長  
平光 孝司

## 伸びる稲穂の喜び

伊勢湾台風が猛威を振るった年(1959)の秋から、幼稚園の辺りで、曲がりくねった小川やあぜ道を真っ直ぐにする工事が始まりました。

そんな田圃の中に市立幼稚園が出来ました。その前年に結婚して授かった息子は3人とも岐阜東幼稚園でお世話になりました。園の目の前にある田圃で農作業をしながら園庭で遊ぶ姿を見たものでした。担任としてお世話になった3人の先生は、3人とも園長先生として戻って来られ、孫もお世話になりました。

そんなご縁もあって、幼稚園の田植え・稲刈り体験のお手伝いをさせて頂き、12年経った昨年秋には幼稚園のご推薦で「岐阜県子ども支援賞」を頂きました。

6月に植えた「早苗」が4か月後には「黄金の稲穂」になる様に、日に日に成長の姿を見させて頂くのは、こちら元気が貰える楽しい事です。これからも一年でも長く続けられればと思っています。

社会福祉協議会 支部長  
小酒井 泉美

この度は創立50周年を迎えられまことにおめでとうございます。

社協長森東支部と岐阜東幼稚園の関わりは、毎年9月に自治会が行う敬老会にて園児が書いた御手紙「ふれあいメール」を渡す行事。そして3月には園児が一年間の通園に対する「皆勤賞、精勤賞」の授与を行っております。

私の子どもが今年50才を迎えますが岐阜東幼稚園にお世話になりました。先日園の行事に参加しており子どもがお世話になった時の先生にお会いしまして子どもの名前を申し上げたらよく覚えておられました。また、長男の子どもが現在大学生ですが小学1年の頃の事を前園長先生が覚えておられました。数多くの園児を見守っていただいて且つ記憶に残っていることに感心いたしました。

毎年新しい園児が入園されますが、先生方には子どもたちが大きくなった頃、楽しい思い出が残るよう育てて頂けることを期待したいと思います。

岐阜市立長森東小学校 校長  
松尾 國雄

## 遊びから学びの本質を

どろだらけになって・あわだらけになって・ダンゴムシのように懸命に縮こまって・・・。

貴園を訪れるたびに、笑顔で、汗びっしょりになって、とことん遊び込んでいる園児や、寄り添い、負けまいと、一緒になって遊ぶ職員の皆さんの姿がありました。いつも惚れ惚れした心持ちになっていました。

岐阜市立岐阜東幼稚園創立50周年、誠におめでとうございます。

貴園が日常的に展開している遊び(園児の興味や関心から発した直接的で具体的な体験)は、自分の生きる世界や環境について多くのことを学び、様々な力を獲得していく豊かな栄養となります。次代を担うたくましい地域社会人を育てる太い根っことなります。

今後、様々な遊びから学習につながる学びの本質を身に付けていく子が増えると共に、貴園の益々の発展を祈念し、お祝いの言葉に代えさせていただきます。

## 岐阜市立長森北保育所 所長 縄田 澄子

創立50周年おめでとうございます。

この50年の間に、たくさんの方々が岐阜東幼稚園の門をくぐり、園生活を楽しまれたことと思います。

また、たくさんの方々が巣立っていかれたことでしょう。

「三つ子の魂百まで」とよく言います。

幼稚園で学んだこと、経験したことは忘れがたい素敵な思い出としていつまでも心に残っていると思います。

我々はそんな大事な時期を子どもたちと過ごしているんですね。

友達と一緒に経験したり、時には失敗して嫌な思いをしたりするときもありますが、これからも楽しい思い出が作れますように、また楽しく過ごせるお手伝いができたら・・・と思っています。

60周年、70周年とお祝いできることを楽しみにしております。

## 長森東地区主任児童員 青山 好美

創立50周年おめでとうございます。

私が主任児童委員として岐阜東幼稚園に関わらせていただく様になって5年ほど経ちます。

保育参観の度に思うのは、子ども達がのびのびと遊んでいる。という事です。ここでは、『とことん遊びこむ』事を大切にしているので、みんな本当に好きな様に遊んでいます。

園庭でお花で色水を作る子・石鹼を削って泡立てる子、保育室でおままごとをする子、など挙げたらキリがないぐらい、みんな遊びの達人です。使い物も、自然の物(木の実など)や日用品の廃材(牛乳パックなど)が多く、幼稚園に集められると宝物に様です。身近にある物で遊ぶ姿を見ると、ほっとします。

また、ある時は年長さんが発表会に向けて真剣に練習に取り組む姿も見られました。何か問題が起きると、先生がみんなを集めて、どうしたら改善するかを話し合わせます。子ども達からいろんな意見が出ます。そこで、子ども達で解決するよう導きます。先生のその姿勢は素晴らしいと思いましたが、子ども達も大人顔負けのディスカッションをするので、びっくりしました。

毎回、いろんな姿を見せてくれるので、とても楽しいし、元気をもらえます。

素晴らしい子が育つ、そんな背景には職員の方々的一生懸命な姿勢と理解ある保護者の方々への支えがあるからだと思います。

心身共に成長する大事な時期に必要な岐阜東幼稚園がこれからもずっと続くよう、祈っています。

## 長森東公民館 館長 平光 恵蔵

岐阜東幼稚園創立50周年おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

昭和49年4月に創立され、公立幼稚園として長い歴史ある岐阜東幼稚園は地元の諸先輩方の努力とご支援により、設立された幼稚園と聞いております。

創立された当時ののどかな田園風景は、50年の歳月が流れるうち、随分変わり、教育環境も変化してきましたが、岐阜東幼稚園は自治会、近隣の方々の思い出深い、誰からも親しまれる幼稚園であると思います。これも長年に渡る岐阜東幼稚園の教育方針のもとで、園児の自主性を大切にし、心豊かな、たくましい子ども達に育ち集団生活にとけこみ、大きく成長していくと思います。岐阜東幼稚園の教育信念のもと、地域、家庭と一体となって、ますます充実した保育にご精進されますことを心からお祈りして、お祝いのことばといたします。



# 元岐阜市立幼稚園 園長

## 元加納幼稚園 園長 三羽 佐和子

### 自然がいっぱい！

私は岐阜東幼稚園に奉職したのは、長い幼稚園勤務の中でたったの3年間でした。しかし、とても印象的なすてきな幼稚園でした。

他の園に比べて、周りは畑や田んぼがあり自然が一杯。花摘み、虫探しがすぐにできることに感激したものでした。また、それまでの園では、野菜はプランタで行うか用務員さんの仕事で、私たちは収穫を楽しんでいました。しかし、園の畑の世話も私たちも一緒でしたので、畑仕事をやったことのない町っ子の私は四苦八苦。そこで、園の北側の貸農園の2区画を借り、近所の年配の方々のご指導で、野菜の栽培のを覚えました。

ある時、つばめが保育室入り口に巣を作りました。親鳥が餌を運んでヒナにあげるのを子どもたちと息をひそめ見ていました。ところが一羽が落ちこちてドキッリ、幸い怪我もなく、皆でヒナを見てそっと巣へ戻しました。巣立った時には子どもたちと拍手しました。

## 元加納幼稚園 園長 伊藤 美代子

### 学びの宝庫で育つ子ら

岐阜東幼稚園創立50周年おめでとうございませう。春、一面ピンクに染まったレンゲ畑を掛け廻ったり、クローバーを摘んだり花束にしたりなど楽しむ子ら。登園するや否や園の前の水路でトンボの幼虫・ヤゴ捕りに目を凝らしたりザリガニ捕りに夢中になったりする子ら。また、地域の方々や地主の方のご理解や協力の元、さつま芋の苗植えから収穫までそのプロセスを体験し、感動を味わった子ら。さらには、米の収穫を終えた田んぼで頂いた藁束を友だちと試行錯誤しながら一緒に敷き詰めたり積み上げてはジャンプしたり転がったり迷路作りやお家ごっこ・リース作りをする子ら。子らはこの素晴らしい環境の中様々な遊びを通して『友だちを思いやる、助け合う、協力する』等、人として生きていく土台を学ぶことが出来たと思います。これからも地域に根差し地域に見守られ地域に愛される幼稚園、その中で子らがのびやかに様々な体験が出来る環境を残して欲しいと思います。子らの成長を祈りつつ、先生方の増々のご活躍を祈念致します。

## 元岐阜北幼稚園 園長 渡里 禎子

岐阜東幼稚園にお世話になったのは40数年前、園の周りは、キャベツ畑が広がりモンシロチョウが沢山舞っていました。地域の方がリヤカーに山盛りのキャベツを積み「ウサギにあげて」と持って来てくださったり畑の作物の作り方を教えていただいたりしたことなど楽しい思い出です。

登降園は、ほとんど徒歩か自転車。バスで通う子もいましたね。道端の草花や小動物に夢中になり道草も楽しい様子で発見したことや見た出来事などを一生懸命話してくれました。そんな姿が可愛くて保護者の方も私も聴きいってしまう朝の一時だったように思います。

ずっと同じ遊びを楽しんでいる子供達。その一つがザリガニ捕まえ。一匹だけでも！もっと沢山！と挑戦する内に習性に気づき、雌雄を見分けるようになり、タモで水深や流れの速さを知り、危険を回避するようにもなりました。

今の私は、岐阜東幼稚園での生活が心の糧となり、保育を続けられていることに感謝しています。

## 元加納幼稚園 園長 藤村 美保子

### なつかしき日々…My treasure

久しぶりに卒園アルバムを開きあどけない笑顔を見ていると、岐阜東幼稚園で過ごした日々が蘇ってきました。

『パスパスドッジ』なる新しい遊びに作り変えていったドッジボール。給食室から漏れる四角い光に「えいがかん！」を思いつき始めた映画館遊び。大きな段ボールをいくつも繋いだトンネルでの「エルマーのぼうけんごっこ」。くじ引きで席を決めた「くじ引き給食。」などなど、思い出すと今でもワクワクします。

大洞幼稚園の閉園に伴い、愛しい子たちが仲間入りをして過ごした幼稚園でもあり、大洞幼稚園の歴史も保管されています。

岐阜東幼稚園創立50周年 おめでとうございませう。

これまでも、これからも岐阜東幼稚園で過ごした日々が、お一人お一人のMy treasureとなることを願っています。

# 元 P T A 会長

## 元 P T A 会長 中島 明子

### 「岐阜東幼稚園は地域の宝」

創立50周年おめでとうございます。

存続が危ぶまれていた時代を越えての50周年。やはり素晴らしいものは残るのですね。その裏側にある全ての皆様の見えないご努力に、ただただ感謝致します。

20年前お世話になった息子と娘は、それぞれ生きる力を育み、逞しく成長致しました。一人一人を見守ってくださった先生方の眼差しのお陰だと思っております。

相手を思いやる心、存在を肯定できる価値観がどれだけ大切な事か、今だからこそ良くわかります。存在の肯定が脅かされる事で、不登校や引きこもり、いじめの問題がでてくるからです。

また、同時に親育てもしていただきました。これも、欠く事の出来ない、その後の大きな力になっています。

岐阜東幼稚園の教育方針や考え方の重要さは、この時代だからこそ改めて浮彫りになった気がします。

どうか、昔のままの岐阜東幼稚園でいてください。私達の大切な宝物です。

## 元 P T A 会長 岡田 礼一

岐阜市立岐阜東幼稚園の創立50周年、心からお祝い申し上げます。

3人の子どもたちがお世話になりました。無償の愛情と温かい指導を頂き、幼児期に必要な基礎を築くことができました。また、親は子の背中を見て育つといいますが、その背中が自分にはあるかを考えるきっかけを頂いたことを感謝しております。

これからも、幼児教育に真心を注ぎ、一人ひとりの個性を大切に、安心して過ごせる環境を提供して頂けることを願っています。

今後も子どもたちが健やかに成長できるよう、更なる発展を期待しております。

最後に、この50周年の節目に、幼稚園を支えてくださったすべての方々に、深く感謝の意を表します。これからも、岐阜市立岐阜東幼稚園が幼児教育に貢献し続けられるよう、皆様のご支援をお願いいたします。

## 元 P T A 会長 平光 ゆき

この度は創立50周年を迎えられ誠にありがとうございます。地域に根付いた東幼稚園のお便りを回覧板で拝見すると懐かしい思いでいっぱいになります。我家の3人の子供も皆お世話になりました。長女が入園したのは、ちょうど30年前。近くの神社に集まって7、8人の園児を当番の保護者が引率し集団登園をしていました。毎朝親同士の交流ができ、とても穏やかな時代でした。子供と手を繋ぎ四季を感じ道端に咲く花にも感動できたのは大切な思い出の一頁です。卒園して小学生になった娘が「幼稚園楽しかったな。」と呟いたことがありました。思いっきり楽しい遊びを沢山させてもらえたからこそ頑張れる勉強なのではないかと感じました。一番下の息子も卒園して16年、今年が大学卒業です。『遊び』を通して多くの学びを与えてもらえる岐阜東幼稚園、これからも地域と共に未来を担う子供達を大きく育てていただきますよう心より祈念いたします。



## 元PTA会長

奥村 吉弘

### 変わるものがない良さ

我が家の子供は7人いますが、全員が岐阜東幼稚園の園児です。他にも幼稚園はありますが、本園に通わせたかったのには理由があります。

当たり前のことですが、私にも幼児期がありました。母から聞くには大変な問題児であったそうです。自分の想いが上手く言葉にすることができず、友達に噛みついてしまい、皆を困らせていました。

その行動に対して、私のペースに合わせて話を聞き、どうしたら良かったのかを一緒に考えてくれたのは幼稚園の先生でした。

あれから時は過ぎましたが、この岐阜東幼稚園の良さは今でも変わることがなくて、とてもうれしく思っています。また、引き継いでくださった先生方には心より感謝申し上げます。

これからも子どもたちが、思いっきり楽しみながら学んでもらえることを願います。

## 元PTA会長

藤井 敏勝

岐阜東幼稚園創立50周年。おめでとうございます。

4月から中学校に入学する兄と小学校4年生になる妹。共に岐阜東幼稚園でお世話になりました。

先生方が温かく見守って下さる中で、親から離れ初めての給食、様々な自然体験や、みんなで作り上げるお楽しみ会など、たくさん素敵な経験をさせていただきました。今でも子どもたちは折に触れて幼稚園での生活を思い出しながら懐かしんでいます。

個々を認めて成長をサポートして下さいました。子どもたちにとって興味のある事とことんやらせて下さいました。

時には友達とケンカもしました。そんな時は、それぞれがどうしたいのか？を聞いて下さり、どうしたらいいのか？をしっかりと子供達に教えて下さいました。本当に有難うございました。

子どもと一緒に親も学ばせて頂きました。

とても素敵な岐阜東幼稚園が、この先も子どもたちや保護者に愛され続けますように願っています。50周年おめでとうございます。

## 元PTA会長

柿島 新太郎

この度の創立50周年、誠にありがとうございます。長年にわたる岐阜市幼児教育への多大な貢献に改めて感謝申し上げますとともに、貴園のさらなるご発展をお祈り申し上げます。

在任期間中のPTA活動で印象的な出来事は駐車場の整備事業でしょうか。歴代PTA、保護者の皆様、地域の方々、そして先生方の岐阜市・市教育委員会に対する粘り強い陳情が実り、現在の駐車場が整備されました。送迎の環境が大きく改善され、毎日の登降園が安心安全にできるようになったことは保護者として本当に嬉しかったです。駐車場を眺めるたびに当時のことが思い出されます。この場をお借りし、駐車場整備にご尽力いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。このように歴史を紡ぎ、想いがつながっていくことが50年という歴史を持つ岐阜東幼稚園の魅力の一つではないでしょうか。

末筆となりますが、岐阜東幼稚園の更なるご盛栄と関係各位のご多幸をお祈り申し上げます。

## 元PTA会長

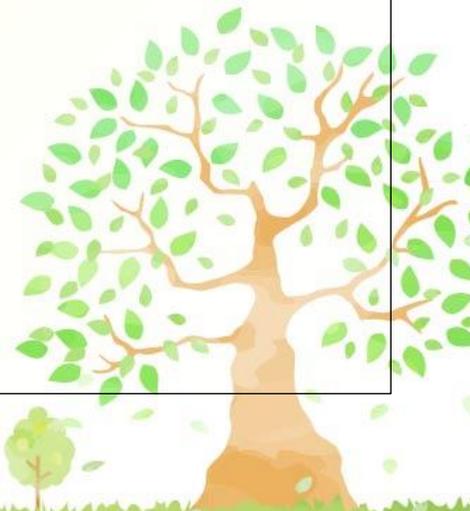
浅川 正堂

創立50周年を迎えられ心よりお祝い申しあげます。私たち保護者に「育児は育自」であることを諭し、いつもあたたかく応援して下さった岐阜東幼稚園の先生方に感謝しております。「主体的な遊び」を通して学ぶこと、その保育・教育だからこそ育つものがあると思います。それは、急激に変わりゆく社会や価値観のなかで、良き仲間と共に豊かに、そして丈夫に生きていくための基礎だと思えます。子どもの本当の育ちをみつめた保育・教育の実践を目指しておられる岐阜東幼稚園のますますのご発展を願っております。

# 沿革



昭和49年 4月10日	開園式・入園式 5歳児30名(1学級編成)・4歳児80名(2学級編成)
昭和50年 4月	5歳児80名・4歳児80名(2学級編成)
昭和58年11月20日	創立10周年記念式典
平成2年 4月	ことばの教室 2学級開設
平成5年 4月	3歳児保育開始 5歳児35名 4歳児35名 3歳児20名定員
平成5年 11月21日	創立20周年記念式典
平成15年11月1日	創立30周年・ことばの教室開設15周年記念式典
平成21年	園舎耐震工事完了
平成25年10月27日	創立40周年・ことばの教室開設25周年記念式典
平成26年4月1日	ことばの教室が教育委員会から市長部局に移管
平成28年4月1日	一時預かり事業開始
平成29年12月	西駐車場整備
令和4年7月21日	夏季休業中一時預かり事業開始
令和5年5月	創立50周年記念式典



自分でできることは、  
自分でする子

美しいことに感動し、  
思いやりのある子



やさしい心で  
なかよく  
力いっぱい  
遊ぶ子



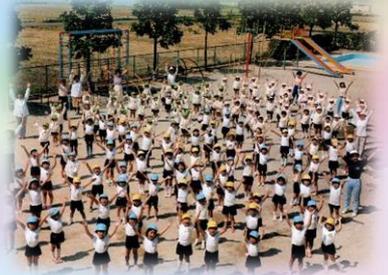
見つけたり、工夫したり  
創り出していける子

友達と一緒に、  
楽しく遊べる子



# 岐阜東幼稚園の変遷

昭和49年頃～



昭和58年頃～



平成3年頃～



平成10年頃～



平成20年頃～



令和元年頃～



# 50周年『50人のひがしのこ』



## 岐阜東幼稚園園歌

曲.. 和田 三里  
詞.. 浅野 弘光

### 一、タンポポの子

つくしによつきり ぐあいさつ  
春だよ みんな であいで  
土のおいを すいこんで  
草ふみ 花つみ 一、二、三  
タンポポ子どもが 手を組んで  
れんげの帽子で おどりだす

### 二、ひまわりの子

あさがおにこにこ ぐあいさつ  
夏だよ みんな げんきよく  
太陽 いっぱい 身にうけて  
水あび 虫とり 一、二、三  
ひまわり子どもが 歌ってる  
麦わら帽子の 列くんで

### 三、東の国の子

どんぐりころころ ぐあいさつ  
秋だよ みんな ほがらかに  
黄色の畠に かこまれて  
いもほり 柿とり 一、二、三  
東の子どもが 口笛で  
青いお空に 呼びかける

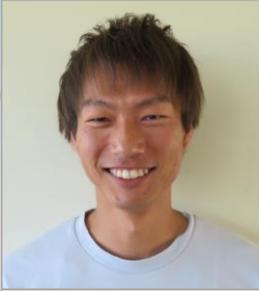
### 四、北風の子

粉雪 こんこん ぐあいさつ  
冬だよ みんな 胸はって  
りんごのほつぺを ふくらませ  
たこあげ マラソン 一、二、三  
北風子どもが 服ぬいで  
かれ草小道を かけていく

### 五、式歌

みんな につこり ぐあいさつ  
仲よし みんな 手をつなご  
ひまわり子ども 輪になって  
スキップ かけ足 一、二、三  
かわいい笑顔で 歌おうよ  
東 東幼稚園

# お礼のこたば



PTA会長・実行委員長  
林 和成



岐阜東幼稚園50周年を迎えられましたこと、心からお喜びとお祝いを申し上げます。

私は昨年度、育児休業を取得しており、幼稚園に何度も伺う中で、元気な子どもたちと一緒に遊ぶことの楽しさ、大変さを実感しました。毎日子どもたちと向き合い、一生懸命関わって下さっている先生方には感謝の思いでいっぱいです。また、地域の方々のご厚意で使わせていただいている畑は、息子の大好きな場所の一つです。野菜や土、たくさんの生き物との触れ合いなど、幼児期に経験してほしいことがぎゅっと詰まっており、このような素晴らしい環境の中すごせる事をとてもありがたく感じております。

創立以来、多くの方々に温かく支えていただいているからこそ、今ここで生き生きと思いきりあそぶ子どもたちの姿があるのだと思います。岐阜東幼稚園で過ごした全ての子どもたちが、ここでの経験、思い出を土台に豊かな人生を歩んでいくことを願っています。



園長  
藤井 佐由美

遊んで 遊んで  
とことん  
遊び込む教育

昭和49年に開園した岐阜東幼稚園は、奉職された教職員の情熱あふれる教育実践と、保護者並びに地域、その他関係者の方々の温かいご支援・ご協力のおかげで今日まで発展を遂げ、1903名の卒園児を送り出してまいりました。これまで本園を愛し、ご尽力いただきました全ての皆様に敬意と感謝の意を表したいと思います。

さて、本園では、「遊んで 遊んで とことん 遊び込む教育」を実践しています。遊びとは、ときの経つのも忘れ「もの」や「こと」、「ひと」との関わり合いそのものを楽しむことです。子どもたちはその関わり合いの中で、心を動かし、気づき、感じ、思いを巡らせていきます。その小さな心の動きに教師が寄り添い、共に感じ、考え、分かち合うことにより探究心や創造力が育まれるのです。令和4年度には、本園の教育実践が「ソニー幼児教育支援プログラム」において『優秀園』に選定され、教育の質の高さを客観的に証明されたところです。

これまでのあゆみを振り返り、「一人一人のウェルビーイング」を求め、前進していけるよう努めてまいりたいと思います。これからも、変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

## 岐阜市立岐阜東幼稚園創立50周年記念行事 実行委員会 委員紹介



令和4年度



令和5年度